



フレキシブルハイスクール

フレキシブルハイスクールとは？

…全日制・昼間定時制・通信制の3課程を1つの学校に備えた単位制の高等学校です。



■高校の進級と卒業 —単位・履修・修得とは—

高等学校を卒業するには74単位以上を修得しなければなりません。また進級にも「単位」が必要になります。

●**単位**…1週間あたりの授業の回数のこと。

例えば1週間に2回授業があるものは、1年間で2単位が認められることになる。

…では、どうすれば単位を修得することができるのでしょうか？



●**履修**…授業に出席をすることによって認められる。※1

●**修得**…上記の履修（出席時間数）を満たした上で、一定の成績を収めることで認められる。

└必要な出席時間数は、各学校の規則や単位数、授業時間数によって異なります。

高校は「学校に行く・授業に出席する・必要な成績を収める」ことで

進級・卒業ができるということです。

■それぞれの学び方の特徴

全日制

1日 6 時間 × 5 日
1年間で 30 単位
3年間で 90 単位

卒業に必要な修得単位数 74※1

- ✓今までの武豊高校と変わりなく、進学・就職をサポート。
- ✓単位制を生かして、履修・修得ができなかった一部科目の「再チャレンジ」が可能に。
- ✓高校で必要となる知識を学び直す授業を1・2年次に設定。
(国・数・英)

昼間定時制

1日 4 時間 × 5 日
1年間で 20 単位※2
4年間で 80 単位

卒業に必要な修得単位数 74※1

- ✓学習することをメインとした昼間定時制です。
- ✓全日制のように集団授業で学習。
- ✓50分×4時間授業です。
(全日制よりも短い時間設定)
- ✓全日制と同様に進学、就職のサポートが受けられます。
- ✓併修※3により3年間での卒業が可能。

通信制

週2回のスクーリング(面接指導)
で、必要な数の授業を受講
1年間で 20 単位※2
4年間で 80 単位

卒業に必要な修得単位数 74※1

- ✓学習することをメインとした通信制です。
- ✓自分のペースで学習を進めます。
- ✓時間の有効活用が可能です。
→例えば、スポーツや芸術などに打ち込みながら、高校での成長を目指すことができます。
- ✓併修※3により3年間での卒業が可能。

※1：上記の年間の単位数は、HR活動（1単位）を含みます（3年間で3単位）。卒業にはHR活動の単位数を含まず74単位以上修得する必要があります。

※2：昼間定時制、通信制それぞれの課程のみの授業の履修上限は20単位です。

※3：併修できる科目には制限や条件があります



併修・転籍とは？

併修について

在籍している課程以外の授業を受けられるしくみが併修です。

本校では、全日制の1, 2限目の授業を履修することで、併修を実施します。※4

※4 併修の注意点：全日制の授業規定に従って履修するため、課題や考査（テスト）、授業のルールなどは昼間定時制・通信制の生徒であっても全日制の規定に従う必要があります。また、併修できる科目には条件があります。

転籍について

在籍している課程から、ほかの課程へ移ることが転籍です。本校では、3課程が1つの学校に設置されているため、学校を変えることなく他課程へ移動できます。※5

※5 転籍は原則年度（学年）ごとです。必ずしも希望通りにすべて実現するのではなく、教員や保護者と十分に相談した上で判断していく方針です。

学校生活

全日制

8:45	HR(この時間までに登校！)
8:55	1限目
9:55	2限目
11:00	3限目
12:00	4限目
13:30	5限目
14:30	6限目
15:35～	HR→下校



昼間定時制

8:55	併修1限目
9:55	併修2限目
10:50	HR(この時間までに登校！)
11:00	1限目
12:00	2限目
13:30	3限目
14:30	4限目
15:35～	HR→下校



全日制、昼間定時制、通信制のかかわり

- ・「体育」の授業を一部の全日制のクラスと昼間定時制のクラスが一緒に行っています。
- ・昼間定時制、通信制の生徒が全日制の生徒と一緒に部活動に参加し、大会に出場予定です。
- ・昼間定時制、通信制の生徒が全日制のクラスで併修の授業を受けています。
- ・3課程が学校祭にそれぞれで参加するため準備中です。
(全日制は1～3年生合同で軍団になり企画、昼間定時制はクラス企画)。
- ・4月の遠足では、全日制・昼間定時制の生徒とともに通信制の生徒が多く参加しました。

昨年度の入試情報

	全日制課程		
	推薦選抜	単位制選抜	一般選抜
出願期間	1/27(月)～2/3(月)	1/27(月)～2/3(月)	2/7(金)～2/17(月)
検査日	2/6(木)	2/6(木)	2/26(水)
検査内容	面接(集団)	面接(個人) 基礎学力検査(国・数・英) ※国・数・英の基礎的な内容	学力検査(国・社・数・理・英) ※5教科のうち得点の高い3教科を2倍にした上で、他の2教科と合計する傾斜配点
合格発表日	2/10(月)	2/10(月)	3/11(火)
合格者数	募集人員の30～45%程度まで	令和6年度の募集人員を基準とすると、9人程度まで	募集人員から推薦選抜と単位制選抜の合格者を除いた人数
備考		出願条件 中学校の第2学年、第3学年のいずれかの学年又は両方のそれぞれの学年における欠席日数が年間30日程度以上の者	

	昼間定時制課程
出願期間	1/30(木)～2/6(木)
検査日	2/13(木)
検査内容	面接(個人) 基礎学力検査(国・数・英) ※国数英の基礎的な内容
合格発表	2/18(火)
合格者数	20名(定員)
備考	

